

令和3年度大田区総合防災訓練（風水害編）の実施について

大規模水害発生の危機が差し迫った緊急時に、自らの判断で最善の防災行動を選択できるよう、防災意識の普及啓発を図ることを目的として、全区民を対象に、インターネット等の情報媒体を活用した「オンライン学習訓練」と「情報伝達訓練」の二つの訓練を実施する。

1 オンライン学習訓練

(1) 内容

区ホームページ上に公開する動画等を区民に視聴していただき、風水害の基礎知識を習得していただく。

(2) 公開期間

7月中旬から順次公開

(3) 公開する動画等（予定）

- ア 区長メッセージ
- イ 水防災講演会
- ウ 気象情報等に関する解説動画
- エ 多摩川の氾濫等に関する解説動画
- オ 家庭でできる浸水防止対策に関する動画
- カ マイ・タイムライン作成支援動画

2 情報伝達訓練

別紙のとおり

3 周知方法

- (1) 区民に対して：7月下旬発行予定の区報防災特集号、ホームページ、区民安全・安心メール、ツイッター、ライン等
- (2) 企業に対して：東京商工会議所、法人会等を通じて案内
- (3) その他：保育園長会、幼稚園長会、校長会、シニアクラブ役員会等で依頼

4 参加促進方策

- (1) 訓練参加者全員に「はねぴょん健康ポイント」を進呈する。
- (2) 学習効果を測定するテストをホームページ上で実施し、全問正解した方の中から抽選で記念品を贈呈する。
- (3) 区立小学校の全児童に啓発チラシを配布し、夏休みの自由研究の選択肢の一つとして、風水害対策を推奨する。
- (4) 防災週間における普及啓発を通じて、視聴の呼びかけを行う。

5 その他

情報伝達訓練は、気象警報が発令されるなど、訓練の実施が難しい又はふさわしくないと判断した場合は、中止する。

情報伝達訓練

1 訓練日時

9月12日(日)
11時00分～13時00分

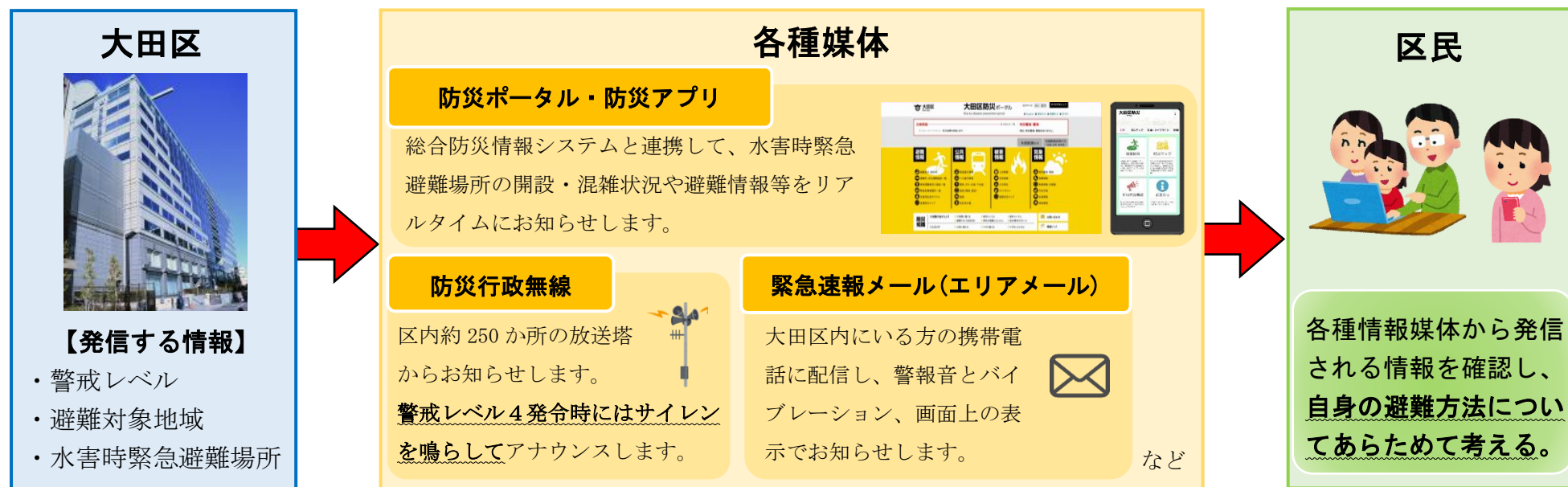
2 訓練想定

令和元年東日本台風(台風第19号)クラスの超大型台風が関東地方に接近。多摩川の流域での記録的な降雨により多摩川の水位が上昇し、大田区における氾濫発生の危険が高まる。

3 訓練イメージ

区は、各種情報媒体を活用して、警戒レベル等、避難に関する防災情報を発信する。

区民は、警戒レベルの内容を確認し、災害時に区からどのように避難に関する防災情報が発信されるのかについて理解を深める。



4 訓練タイムライン

11時00分

訓練開始・
注意喚起

11時30分

警戒レベル3

「高齢者等避難」発令
水害時緊急避難場所開設

12時00分

警戒レベル4

「避難指示」発令
水害時緊急避難場所の混雑状況変化

サイレン吹鳴

緊急速報メール配信

13時00分

訓練終了